

「開成町公共施設太陽光発電設備設置事業」提案書評価基準

別表

	評価項目	評価事項	評点					配点
			非常に優れている	優れている	標準的である	やや劣っている	劣っている	
1	事業遂行能力 【第2号様式(会社概要)】	業務遂行が可能な安定した経営基盤を有しているか。	A (10)	B (8)	C (6)	D (4)	E (2)	10
2	業務者の関連実績・実施体制 【第3号様式(業務実績書)】 【第4号様式(実務実施体制調書)】	提案者は、本業務を円滑に遂行するために必要な組織、人員、資金等を有し、PPAによる太陽光発電設備導入の実績がある。 ※おおむね過去5年間に1件程度 業務遂行にあたって適切な人員が配置されている。	A (15)	B (12)	C (9)	D (6)	E (3)	15
3	技術提案①(導入量) 【任意様式(企画提案書)】	太陽光発電設備の導入量は、自家消費率(30%以上自家消費の上、全体の50%以上を町内消費)を勘案したうえで最大となってい るか。 ※2施設あわせて最低100kW導入	A (20)	B (16)	C (12)	D (8)	E (6)	20
4	技術提案②(安全性) 【任意様式(企画提案書)】	製品及び工法について、地震等に十分に耐えうる仕様となってい るか。	A (15)	B (12)	C (9)	D (6)	E (3)	15
5	技術提案③(既存設備) 【任意様式(企画提案書)】	既設の太陽光発電設備の機能を最大限発揮できるように、シス テムを構築しているか。 ※新設太陽光発電設備とのシステム干渉の有無	A (15)	B (12)	C (9)	D (6)	E (3)	15
6	独自提案 【任意様式(企画提案書)】	発電容量を稼ぐための工夫や環境教育など町の計画等に合致し た独自の工夫がなされている。 ※設備の搭載方法や導入PRの方法等	A (15)	B (12)	C (9)	D (6)	E (3)	15
7	参考見積価格 【第5-1号様式及び第5-2号様式 (見積書)】	価格が適当か	10点×すべての参加者中の最低見積額÷当該参加者の見積額 (小数点以下第2位を四捨五入)					10
		合計						100